

# 泰明だより



Taimei・令和 4・9

泰明小ホームページ

<http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第380号

中央区銀座五丁目1-13

校長 浮津 健史

Tel 03(3571)1765

Fax 03(3571)0672

## 『2学期を迎え』

校長 浮津 健史

## 9月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	木		始業式 身体測定(5、6)
2	金		給食始 身体測定(3、4) つたの葉教室指導(始)
3	土		
4	日		
5	月		講話 委員会活動 身体測定(1、2)
6	火		泰明読書
7	水		登下校安全確認週間始 保護者会(オンライン)
8	木		安全指導
9	金		泰明タイム 泰明読書
10	土		土曜学校公開日(オンライン) 薬物乱用防止教室(5) 食育に関する授業(2、4) 学校説明会
11	日		
12	月		講話 プール納め クラブ活動
13	火		泰明タイム 泰明読書 登下校安全確認週間終
14	水		4時間授業 発明工夫展(始)
15	木		避難訓練
16	金		保健講話 水泳指導終
17	土		発明工夫展(終)
18	日		
19	月		敬老の日
20	火		音楽朝会 みゆき通り清掃
21	水		5時間授業(3-1) 4時間授業(その他学級)
22	木		校外学習(4)
23	金		秋分の日
24	土		
25	日		
26	月		講話
27	火		泰明読書
28	水		りぷりんと 6時間授業(2~6)
29	木		
30	金		泰明読書 5時間授業(1~5) 前日準備(6)

記録的ない暑さがの中での夏休みにでし  
 が、皆様の9月かからのお過ごしがだっ  
 活、熱中症に十も暑さお過ごし心配が  
 ルス感なは、大防館止山臨海泊先く海  
 行か3日TAの化る」ましは、10月1日  
 のほが2学が予スの昨ハ一うらしなせ  
 表ウもと子工のしを成た、実組り  
 が年ら会をまいで取か思  
 2大  
 注  
 意  
 教  
 育  
 協  
 力  
 よ  
 ろ  
 し  
 く  
 お  
 願  
 い  
 いた  
 しま  
 す。  
 拡  
 充  
 感  
 謝  
 意  
 表  
 せ  
 ます。  
 今  
 年  
 の  
 学  
 習  
 成  
 績  
 を  
 考  
 へ  
 ます。  
 来  
 年  
 の  
 学  
 習  
 を  
 支  
 援  
 して  
 参  
 り  
 ます。  
 各  
 学  
 年  
 の  
 下  
 校  
 時  
 間  
 や  
 授  
 業  
 時  
 程  
 の  
 詳  
 細  
 は  
 、  
 学  
 年  
 便  
 り  
 を  
 ご  
 覧  
 くだ  
 さい。  
 敬  
 請  
 いたします。

校長相談日 9月13日(火)

( ) は学年です。

各学年の下校時間、授業時程の詳細は、  
学年便りをご覧ください。

## 5年生「館山臨海学校」

第5学年主任 山本 祥子

5年生は、7月末に2泊3日で「館山臨海学校」へ行きました。子供たちにとっては初めての宿泊学習ということもあり、行く前からとても楽しみにしている様子が伺えました。

いざ、館山に着いて海を見た瞬間「キレイ！」と歓声が上がりました。海では、グループに分かれて活動しました。浮いたり、潜ったり、波に乗ったり…、少し長い距離を泳ごうと頑張っている姿も見られました。プールとの違いを感じ、海で泳ぐことの難しさを体感した児童も多かったようです。また、ヒトデやヤドカリ、カニなど海の生き物を見つけることもできました。実際に手に取り、触れ合えたことはとても貴重な経験だったことと思います。海の活動の他にも、夜の浜辺で花火をしたり、声を掛け合いながらスイカ割りをしたり、「夏」ならではの活動もでき、子供たちの笑顔があふれていました。

天候に恵まれた3日間、集団生活を通して学んだことも多かったと思います。また、友達と一緒に過ごすことで、素敵な思い出もたくさんできたことでしょう。

最後の「館山臨海学校」を無事に終えられたこと、保護者の方、先生方、PTAの方など多くの方々にお世話になったことに対して、感謝の気持ちも大切にしたいと思います。

## 4年生「柏セカンドスクール」

第4学年主任 林 恵津

6月29日から7月1日まで、小学校生活で初めての宿泊行事「柏セカンドスクール」に行ってきました。自然体験や星座の観察のほか、ネイチャーゲーム、俳句作り、レクリエーション活動など、子供たちが計画し運営する活動や体験、学習を行いました。

気温が高く暑い毎日でしたが、普段の生活ではあまり身近にはない自然体験を通して、目に見えない自然の音や虫の声、風のゆらぎ、夜の空気を味わうことができました。

3日間の生活を通して、周囲に頼らず自分たちの力でやり遂げることや、友達との関わり合い、様々な体験をすることにより、ひと回り逞しく成長して帰校してきました。この3日間の経験を今後の学習に生かしていきたいと思います。

## 一人1台タブレット端末だからこそできるICT教育活動

ICT主任 伊藤 雅行

一人1台のタブレット端末を用いた新しい授業スタイルは、2年目となりました。児童は授業で使う楽しさを味わうだけでなく、学級活動や日常生活の中においても活用しようとしています。

低学年の学級では、「先生、タブレットで読み聞かせをしてもいいですか。」と、教師に使い方のアイデアを提案しています。動画投稿すれば手元でいつでも再生できるよさに気付いています。高学年の学級では、「紙に書いているものをタブレットで作って共有してもいいですか。」と、データを即座に共有できるメリットを生かし、学級新聞等をデジタル化しようとチャレンジする児童の様子も見られました。一人1台端末だからこそできるペーパーレスの提案でした。これらは一例ですが、タブレット端末を思考・表現するためのツールとして積極的に活用できるようになってきました。

学校行事では、6月に実施した144周年の開校記念集会で各学級をオンラインでつなぎ、代表委員が中心となって学校の歴史を紹介したりクイズ大会をしたりして、校内のみんなで祝福の気持ちをリアルタイムで共有することができました。

教員においても、タブレット端末を学習課題に対する関心意欲や理解を促進するために、効果的に活用することを意識しながら日々の授業を計画しています。昨年度の校内研究や各担任独自の実践により蓄積したノウハウを教員相互で共有し、令和4年度の学習指導に大いに生かして参ります。